

みんなでかんさつ隊 定例観察会 「真夏の夜の夢、セミの変身を見よう！」

日時／2020年7月18日(土)

場所／鶴見緑地公園 天候／曇り

スタッフ／6名

参加者／大人16名、子供15名 合計31名

観察内容／コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなか、初めての事前申し込み制で31名の方に、ご参加いただきました。今年は、スタッフはマスクにフェイスシールドを着用して、受付・検温にあたり、参加費も参加者の方に箱に入れてもらうなどの、感染対策を実施しての開催でした。まずは、「セミ太郎の一生」の紙芝居を上演。そのあと、セミの出した穴を観察してから、いのちの塔前の観察場所に移動しました。今年は雨がが多く、前日も雨時々曇り。セミの羽化が見られるか、心配していましたが、セミが木に登り、静止し、やがて背中が割れ、上半身を伸ばし、反りかえり、そして、殻から体を抜き出し、殻につかまり翅を伸ばすという一連の様子を皆さんに見て頂けました。



紙芝居の様子です



仲良く木に登っていきます



背中が割れてきました



翅が伸びてきました

